

株式会社 日本宝くじシステム

I 法人の概要（令和5年4月1日現在）

- 所在地 東京都中央区京橋二丁目5番7号 日土地京橋ビル
- 設立年月日 平成4年5月1日
- 代表者 代表取締役社長 河野 栄
- 資本金 134,000千円
- 北九州市の出資金 2,000千円（出資の割合 1.5%）
- 役員員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	5人	0人	0人	5人
常 勤	3人	0人	0人	3人
非常勤	2人	0人	0人	2人
職 員	28人	0人	0人	28人

II 令和4年度事業実績

1 数字選択式宝くじ売上の概況

数字選択式宝くじについては、全体で4,278億円の売上を確保することができた。

また、「ジャンボ」などの“紙くじ”を含めた宝くじ全体の売上総額は約8,324億円で、数字選択式宝くじの占める割合は51.4%となった。

商品別では、「ロト6」の売上が前年度比5.9%の減となったものの、今年度、過去最高のキャリアオーバーが発生した「ロト7」が前年度比18.2%の増、4月から発売開始した「クイックワン」が純増となり、全体では前年度比4.7%の増となった。

数字選択式宝くじ売上の推移

（単位：百万円）

	令和3年度	令和4年度	増減額	増減率
ナンバーズ	83,627	81,228	▲2,399	▲2.9%
ミニロト	29,954	28,481	▲1,473	▲4.9%
ロト6	171,194	161,100	▲10,094	▲5.9%
ロト7	107,537	127,067	▲19,530	18.2%
ビンゴ5	15,389	13,957	▲1,432	▲9.3%
着せかえクーちゃん	843	653	▲191	▲22.7%
クイックワン	—	15,363	15,363	—
合 計	408,546	427,848	19,302	4.7%

2 その他

(1) システムの運用、改善

令和4年4月発売開始の「クイックワン」についても、円滑なシステムの運用に注力し、支障なく稼働している。

また、令和7年を目途に廃止が予定されているメタル回線については、光回線・無線回線化への移行対応が完了した。

(2) 販売網の状況

発券端末機については、令和5年3月末時点で全国に5,494台設置しており、チャンネル別の販売シェアは58.3%であった（前年度に比べ発券端末機は161台の減）。

また、金融機関ATMを活用した販売については、令和5年3月末時点で都市銀行及び地方銀行の27行、7,965ヶ所でも取り扱っており、チャンネル別の販売シェアは5.8%であった（前年度に比べ拠点数で496ヶ所の減）。

なお、平成28年1月から本格販売に移行したインターネット販売におけるチャンネル別シェアは、35.6%となった（前年度から5.5ポイント増）。

さらに、令和3年1月から開始したコンビニエンスストアにおけるチャンネル別の販売シェアは、前年度と同じ0.3%であった。

(3) 次期システム更改委託事業者の選定

令和4年3月に全国自治宝くじ事務協議会でも了承された「システム更改基本方針」を踏まえ、令和8年1月のシステム更改に向けて、事業者選定委員会における総合評価の結果、センターシステムについては日本電気株式会社が、ヘルプデスクシステムと発券端末機については株式会社日立製作所が選定された。

(4) 新商品・販売促進策の検討

令和4年4月から発売開始した「クイックワン」については、新たなゲームコンテンツの作成を進めるとともに、「ポストコロナを見据えた令和時代の宝くじのあり方研究会」の報告を踏まえ、販売促進策等について、検討を進めた。

その他、数字選択式宝くじの一層の発展に向けて、現状分析や意向調査など、調査研究を実施している。

Ⅲ 令和4年度決算

1 貸借対照表

令和5年3月31日現在（単位：千円）

資産の部		負債の部	
I 流動資産		I 流動負債	
現金及び預金	20,549	預り金	4,309
貯蔵品	972	未払法人税等	710
前払保険料	14	未払消費税	5,049
前払費用	477,619	未払費用	874,447
仮払金	490	流動負債合計	884,515
未収収益	185	II 固定負債	
流動資産合計	513,014	固定負債合計	0
	1,012,843	負債合計	884,515
II 固定資産		純資産の部	
1 有形固定資産		I 株主資本	
器具及び備品	50	資本金	134,000
有形固定資産合計	50	資本剰余金	0
2 無形固定資産		利益剰余金	85,940
電話加入権	1,328	任意積立金	80,000
商標権	14,933	繰越利益剰余金	5,940
無形固定資産合計	16,261	(うち当期純利益 245)	
3 投資その他の資産		純資産合計	219,940
敷金・保証金	53,609		
繰延税金資産	21,692		
投資その他の資産合計	75,301		
固定資産合計	91,612		
資産合計	1,104,455	負債・純資産合計	1,104,455

2 損益計算書

自 令和4年4月1日

至 令和5年3月31日（単位：千円）

I 営業収益		システム事務委託費	1,673,594
システム運用収入	5,429,800	通信保守費	1,447,671
端末使用料収入	1,326,255	機械業務委託費	276,173
営業収益	6,756,055	広告宣伝費	900,533
II 営業費用		顧問料	396
役員給与	49,698	雑問料	12,138
給与手当	209,952	減価償却費	376
与負担当	58,726	営業費用	2,653
給通勤手当	4,176	営業利益	6,755,194
退職金	1,703		861
法定厚生費	38,316	III 営業外収益	
福利厚生費	6,443	受取利息	3
人材派遣費	33,442	雑収入	608
研修交通費	32	営業外収益計	611
旅交際費	13,939	IV 営業外費用	
交際費	33	雑損	80
会議費	640	営業外費用計	80
新入会費	3,198	経常利益	1,392
水道光熱費	44,072	税引前当期純利益	1,392
諸会費	787	法人税等	710
不動産賃借料	418,286	法人税等調整額	436
不賃借料	1,538,759	当期純利益	245
保険料	472		
租税公費	14,536		
消耗品費	4,449		

※端数処理の関係で合計が合わない場合があります

IV 役員名簿

令和5年7月1日現在

役職名	氏名	備考
代表取締役社長	河野 栄	
代表取締役専務	加松 正利	
代表取締役常務	関 雅 広	
取締役	青木 信之	
〃	更屋 英洋	三重県総務部長
〃	稲木 宏光	兵庫県財務部長
監査役	稲波 良幸	京都市行財政局財政室長
〃	中村 俊介	福岡県総務部長